

令和7年第1回 市議会臨時会

第1回市議会臨時会が5月14・15日の2日間開かれ、議長に浅井英昭氏、副議長に伊藤久夫氏が選出されました。

このほか、常任、議会運営、予算・決算特別委員会委員の選出が行われ、新しい役員が決まりました。また、監査委員の選任が同意されました。



議長
浅井英昭 氏



副議長
伊藤久夫 氏

市議会新役員(敬称略)

◎委員長 ○副委員長

総務建設委員会

◎清水基史 ○浦上文顕 山田真功 垣見啓之
浅井英昭 中川喜文 長屋大和 那須幸子

厚生文教委員会

◎野口航希 ○太田幸江 西山良夫 宇藤久子
加藤哲司 森口達也 服部哲也 伊藤久夫 井桁 亮

議会運営委員会

◎服部哲也 ○中川喜文 森口達也 野口航希

予算・決算特別委員会(全議員で構成)

◎伊藤久夫 ○中川喜文

議案第40号

津島市監査委員の選任について、宇藤久子氏を選任し、同意を求めるものです。……………同意

津島市スポーツ推進計画を策定しました!

ID 539023988 問合せ 社会教育課東公園整備推進室スポーツ振興G ☎55-9428

スポーツが楽しめる環境の充実やスポーツによる地域活性化を図り、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも安全にスポーツを親しむことができるスポーツ社会の実現に向けて津島市スポーツ推進計画を策定しました。

計画の内容は二次元コードからご確認ください。



令和8年はたちの集い

ID 667747263 問合せ 社会教育課生涯学習・文化振興G ☎55-9421

20歳を迎えられた方々の前途を祝福し、「はたちの集い」を行います。

日時 令和8年1月11日(日) 午前11時～正午(午前10時15分受付開始)

場所 文化会館大ホール

対象 平成17年4月2日～18年4月1日生まれの方

その他

- ・該当する方には、12月上旬(予定)に案内状を送付します。
- ・他市町村の記念行事へ参加を希望する方は、該当の市町村役場等へお問い合わせください。



災害への備え、大丈夫ですか？

問合せ 危機管理課危機防災G ☎55-9594

感震ブレーカー設置補助の申請受付

地震発生時、住宅の電気火災を防ぐために、感震ブレーカーの設置の補助を行います。

対象 市内に住宅を所有する世帯

※アパートや賃貸マンション等にお住まいの方は、対象外となります。

補助対象機器 おもり式、コンセント式などの簡易タイプ(分電盤タイプは対象外)で、1件あたり1つまで

補助上限額 3,000円

申請 申請書に下記の①～③をすべて添付して申請してください。

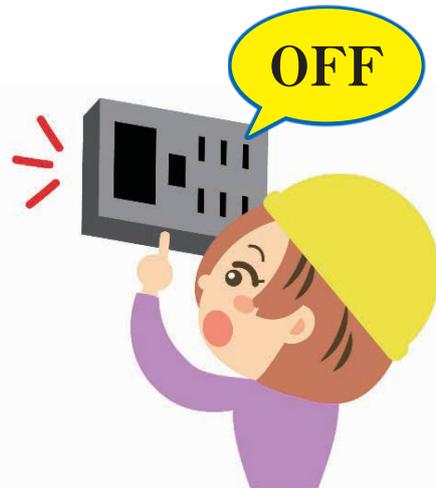
- ①補助対象経費が把握できるレシートや領収書等の写し
- ②補助対象機器の規格が把握できる取扱説明書やカタログ等の写し
- ③補助対象機器の設置状況が把握できる写真等

※場合によっては別途書類の提出を求める場合があります。

受付件数 100件(先着)

申込 6月2日(月)～令和8年3月31日(火)に直接問い合わせ先へ。

新たに導入!



家具転倒防止金具取付の申請受付

ID 292610777

地震発災時に家具等の転倒によりけがをしたり避難路が絶たれたりすることがないように、無償で家具転倒防止金具の取り付けを行います。

対象家具 寝室、居間などの住宅内で利用頻度が高い部屋などに置かれた書棚、たんすなどの木製品家具

※電化製品、ピアノ、仏壇、仏具などは対象外

取付箇所 1世帯につき家具3点まで

受付件数 25件(先着)

対象 市内の住宅にお住まいの世帯

申込 あいち電子申請・届出システムから、または6月2日(月)～令和8年1月31日(土)に直接問い合わせ先へ。

飛散防止フィルム貼付の申請受付

ID 193553055

災害時、窓ガラスが割れた際の破片の飛び散りを防ぐために、無償で飛散防止フィルムの貼り付けを行います。

貼付枚数 1件につき2枚まで
(1枚あたり120cm×200cm)

受付件数 100件(先着)



▲家具転倒防止金具取付



▲飛散防止フィルム貼付

その他

- 作業は市が委託した業者・団体が行います。
- 申請受付後、業務受託者から申請者に打ち合わせの電話をさせていただきます。
- 当事業は、家具の転倒防止およびガラスの飛散防止を完全に保証するものではありません。被害が発生しても市および受託者は、被害に係る賠償責任を負いかねますのでご了承ください。
- 賃貸マンションや借家にお住まいの方は、家屋所有者からの了承を得てから申請してください(家具転倒防止金具取付申請のみ)。





防災教室

ID 571962612 問合 危機管理課危機防災G ☎55-9594

毎月、親子で楽しめる防災教室を開催します。各回参加者へ防災に役立つグッズをお渡しします。

参加費 無料

申込 6月2日(月)以降に電話または右記二次元コードより。



その他 防災教室(12~2月)の詳細は市政のひろば11月号で案内します。

開催日時	テーマ	内容	対象	場所	定員
7月19日(土) 午前10時~11時	身近なものを使って 防災用品を作ろう!	段ボールを使って、太陽光を利用して調理のできるソーラークッカーを作ります	どなた でも	生涯学習センター 第6会議室	各 50人
8月17日(日) 午前10時~11時	避難所運営を 模擬体験しよう!	避難者の抱える事情などを考慮した避難所運営についてカードゲームを通して学びます			
9月21日(日) 午前10時~11時	身近なものを使って 防災用品を作ろう!	ポリバケツを使って、防災トイレを作ります			

来て 見て 聴いて

看護学校の雰囲気を感じてみませんか。

市立看護専門学校 学校見学会

問合 市立看護専門学校事務局 ☎26-4101

日時 7月12日・23日・26日、8月2日(7月23日水曜の他すべて土曜) 午前9時(3時間程度)

内容 模擬授業・看護技術体験、学校生活紹介(DVD上映)、入試・カリキュラムの説明、主たる実習施設の津島市民病院から修学資金等の紹介、在校生とのコミュニケーション等

対象 令和8年度入学試験受験を検討されている方
(次年度に受験を検討されている高校2年生も対象)

定員 各日40人程度

申込 6月16日(月)以降に「あいち電子申請・届出システム」より。



過去の参加者意見

- ・入学したら充実した3年間で送れそうだった
- ・実習先が充実し、早い段階で病院の状況や雰囲気を知ることができそうと感じた
- ・少人数なので、アットホームでわからないところなど、丁寧に教えてもらえそう
- ・見学会を通して学校のイメージが掴めた
- ・実習の内容で看護についてイメージできた

**事業により対象となる方が
異なりますので、ご確認ください。**



- ①65歳以上のひとり暮らしの方
- ②世帯員がすべて65歳以上で構成されている世帯の方
- ③世帯員が65歳以上と身体障害者手帳1級または2級の方で構成されている世帯の方
- ④身体障害者手帳1級または2級の方で構成されている世帯の方
- ⑤65歳以上の方で同居する方の就労等により日中高齢者のみで生活する方



高齢者救急支援事業

救急時の迅速な対応のために【救急あんしん君】とマグネットを無料で配布しています。

「緊急連絡先」や「かかりつけ医」などを記入した救急情報登録連絡書を容器【救急あんしん君】に入れ、冷蔵庫に保管していただきます。

対象 ①～③いずれかに該当する方



救急
あんしん君



高齢者配食サービス事業

心身の障がい、傷病等により食事の用意をすることが困難な高齢者の方にお弁当(昼)の配達を行っています。

対象 ①②③⑤いずれかに該当する方

配達日 毎週月～土曜日(祝日を除く)の6日間のうち、心身の状況等により適当と認められる食数を配達します。

利用料 1食350円または450円(所得状況により決定)



緊急通報システム事業

家庭内で急病などになったとき、緊急通報装置本体のボタンを押すだけで、緊急通報センターに通報できます。

対象 ①～④いずれかに該当する方

利用料 所得税課税年税額に基づき決定します(生計中心者が所得税非課税の場合は無料)。

※利用にあたっては、緊急時に通報センターからの依頼により、利用者宅へ15～20分程度で駆けつけられる協力員の方3人(うち1人は、民生委員)の氏名・住所・連絡先等の登録が必要です。



ひとり暮らし老人登録

登録をすると、病気などの緊急時に、本人に代わり緊急連絡先に登録してある方へ連絡をします。また、各民生委員が日ごろから訪問等を通じて安否確認を行うこともあります。

対象 ①に該当する方



寝具洗濯乾燥サービス事業

寝具の洗濯・乾燥サービスを行っています。

対象 市民税非課税世帯で、市内に居住し在宅(サービス付き高齢者向け住宅等を除く)で生活している次のいずれかに該当する方

- 65歳以上のひとり暮らしの方
- 世帯員がすべて65歳以上で構成されている世帯で、介護保険で要介護度1～5と認定された方

利用料 無料

※申請方法・実施時期については、市政のひろば7月号でお知らせする予定です。



家族介護用品支給事業

自宅で高齢者の介護をしている家族の方の負担を軽減するために、介護用品を支給します。

対象 次のすべてに該当する方

- 市内に居住している方
- 要介護者および介護者が市民税非課税世帯の方
- 介護保険法の規定による認定が要介護度4・5の高齢者(40歳以上65歳未満であって特定疾病に該当する場合を含む)を自宅で介護している同居の家族の方

支給品目 紙おむつ、尿取りパッド、介護用手袋、防水シート、ウエットティッシュ、口腔ケア用品(上限年間6万円相当分)

実施時期 8月

申込 6月2日(月)～13日(金)

介護支援ボランティア

この制度は、高齢者の皆さんに、ボランティア活動をとおして自発的に地域貢献をしながら、ご自身の健康増進や介護予防に繋がっていただくことを目的としています。また、その活動に応じてポイントが支給され、そのポイントを活用することができます。

対象 市内在住の65歳以上の方(津島市介護保険第1号被保険者)

活動内容 市内のボランティア受入機関等で行うボランティア活動

活動の流れ

1. ボランティア登録

市社会福祉協議会でボランティア登録をし、「ボランティア手帳」を受け取ります。

2. ボランティア活動

指定された施設や団体などでボランティア活動を行います。

3. 手帳にスタンプをもらう

ボランティア活動終了後、活動先施設などから手帳にスタンプを押してもらいます(30分ごとの活動で1スタンプ、1日4スタンプが上限)。

4. スタンプを評価ポイントに交換

スタンプを押した手帳を市社会福祉協議会に提示し、評価ポイントに交換します。

5. 評価ポイントの活用

評価ポイントを1ポイント1円相当で還元します(年間5,000円が上限)。

スタンプ数	評価ポイント
10～19	500
20～29	1,000
30～39	1,500
40～49	2,000
50～59	2,500
60～69	3,000
70～79	3,500
80～89	4,000
90～99	4,500
100～	5,000

※評価ポイント還元時に介護保険料の未納・滞納がない方が対象です。なお、現金ではなく、寄付または地域振興券での還元となります。



地域包括支援センター

地域包括支援センターは、介護予防や介護保険サービス、認知症や高齢者虐待防止等に関する総合相談窓口です。主任ケアマネジャー、社会福祉士、看護師などが、関係機関と連携を図り、様々なサービスを利用しながら支援しますので、お気軽にご相談ください。必要に応じて訪問相談も行っています。

北地域包括支援センター ☎22-4771

古川町2-56(グループホームふるかわ隣り)

中地域包括支援センター ☎23-3463

南新開町1-112-1(老人保健施設六寿苑内)

南地域包括支援センター ☎32-3066

唐臼町半池72-6(特別養護老人ホーム恵寿荘内)

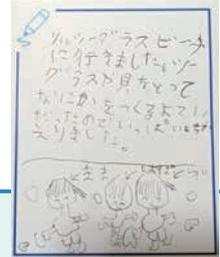
津島市×セントレア合同企画

セントレア開港20周年 ありがとうヒコーキのお礼

問合せ 中部国際空港株式会社営業推進本部航空営業部 campaign-soratabi@cjiac.co.jp

令和6年10月号の市政のひろば等で募集しました「ありがとうヒコーキ」企画に沢山の方からご応募いただきました。当選された方から体験記が届きましたので掲載します！

- 1日目** 1月15日(木) 午後 1時 那覇空港、空港食堂
2日目 1月16日(木) 午前10時 美ら海水族館
午後 2時 シーグラスビーチ
3日目 1月17日(金) 午前 9時30分 アメリカンビレッジ



<感想>

今回親子3人で利用しました。普段は搭乗しない航空会社でしたが、空港でも機内でも親切に接して頂けて快適なフライトになりました。初めての冬の沖縄は1月にも関わらず夜も暖かくて過ごしやすい気候で、自宅との温度差に驚きました。水族館ではジンベイザメが優雅に泳ぐ姿に癒され、ビーチでは工作用のシーグラスを拾ったりして子供もとても楽しそうでした。北谷町や那覇市内では、アメリカンビレッジを散策したり、沖縄料理を堪能したり、ショッピングを楽しんだり、現地の文化に触れることができました。あつという間の3日間でやり残した事もありますが、また家族で旅行に行きたくなる楽しい思い出が沢山出来ました。良い旅の機会を頂きありがとうございました。



こちら消防署119番
第237回

消防本部救急G
☎23-0119

熱中症対策

暑さや熱によって体に障害が起きることを「熱中症」といいます。例年7・8月の発生が多いですが、暑さに慣れていない6月から熱中症による救急搬送がみられます。熱中症は必ずしも炎天下で無理に運動したときだけでなく、冷房のない暑い室内や車の中に長時間いるだけでも生じます。熱中症を防ぐために気をつけていただきたいことを紹介します。

熱中症の症状

- 最初の症状として、手足の筋肉に痛みが生じたり、筋肉が勝手に収縮したりすることがあります。
- 次第に具合が悪くなると、体のだるさや吐き気を訴えたり、頭痛やめまい、立ちくらみが生じたりすることもあります。
- 頭がボーッとして注意力が散漫になるのも典型的な症状です。
- 意味不明な言動がみられれば危険な状態です。

熱中症を防ぐために

- のどが渇く前に、こまめに水分補給をし、体調不良の時は無理せず休憩しましょう。
- 扇風機やエアコンで室温を適度に下げましょう。衣服は麻や綿など通気性のよい生地を選び、下着は吸水性や速乾性にすぐれた素材を選ぶとよいです。
- 夏場の車内の温度は、短時間で高温になります。少しの間でもこどもや高齢者を車内に残さないようにしましょう。

熱中症が疑われたら

- 風通しのよい日陰など、涼しい環境に退避しましょう。
- 衣服をゆるめ、脇の下や脚の付け根に冷却材を当てるなど体を冷やしましょう。体から熱をとるには、うちわや扇風機で風を当てるのが効果的です。
- 汗をかいて脱水状態になっているので、十分に水分を摂ることが重要です。汗により水分だけでなく塩分も失っているため、少量の塩を加えた水か、塩分を含んだ経口補水液やスポーツドリンクを飲みましょう。
- 自力で水が飲めない、意識がない場合は直ちに119番通報してください。

